

校訓：自主・創造・躍動

目指す生徒像：自ら考え

自ら学び

自ら鍛え

一中だより

正しく判断する人

創造性に富む人

ねばり強く実践する人

岩内町立岩内第一中学校

電話 (0135) 62-0333

住所 岩内町字宮園 313 番

岩内第一中学校ホームページ<http://www.town.iwanai.hokkaido.jp/dai1chu/> 第10号 令和2年11月30日(月)

新年を迎えるにあたり、12月の日々を感謝の気持ちで大切に過ごす

～「人生80年は長い？ 80回しか来ない正月を大切に過ごそう！」(鈴木氏の言葉より)～

校長 田中孝二

新型コロナウイルスの影響により、生徒の皆さんはもとより、多くの人たちが大変な日々を過ごしてきたと思います。この1年は、長く感じたでしょうか、それとも「あつと言う間」だったでしょうか。

タイトルの言葉は、「児童健全育成推進財団」という、児童館や放課後児童クラブ、母親クラブ等の地域組織活動を支援する財団の理事長、鈴木一光氏によるものです。

子どもたちにとっては、年を重ね、80歳を過ぎた自分の姿を想像することは難しく、人生80年は「長い」と感じるかもしれません。しかし、鈴木氏の言葉を簡単にまとめると、次のとおりです。

長いと感じる人生において、

- ・正月は、たったの80回しか来ない。
- ・つつい文句を言いたくなるような、暑い夏、寒い冬もそれぞれ、たったの80回。
- ・暑さ、寒さを感じられる健康、そして正月を迎えられることに感謝の気持ちをもつ。
- ・1日1日を大切に、精一杯何かに取り組んで、「幸せだなあ」「ありがたいなあ」と生きていく、この積み重ねをすると、80年の人生が充実する。
- ・なお、子どもの時期は、友だちとのコミュニケーションがとても大切。また、想像力を豊かに働かせて「友情」や「愛」等の抽象的な概念を学ぶ時期。
- ・また、これからの時代は創造力も大切。常に頭を働かせて、考え続けよう。

明日からの12月の日々を、「幸せだなあ」「ありがたいなあ」と感謝の気持ちを持ちながら、1年を締めくくるための振り返りと、新年に向けての準備をしっかりと行っていきましょう！

2年生の宿泊研修、1年生の社会体験学習 無事終了

それぞれの行事の実行委員(リーダー)となった生徒の皆さん、そして、リーダーを中心に事前学習を行い、計画を練り、しっかりと集団行動をできた(フォロワーの)皆さん、本当にお疲れ様でした。

どちらの学年も、「行かせてくれる保護者に感謝」「入念な準備をしてくれた先生に感謝」「受け入れてくれた施設やホテルの皆さんに感謝」など、これからの人生を生きていく中で、とても大切な「感謝の気持ち」を表してくれたことが、何より嬉しいです。

出発当日、学校を代表して校長から生徒たちに、「皆さんが、ご家庭の協力の下に、今日まで健康管理に気を付けて、無事に出発できることに感謝します。」と伝えました。

今後の学校や家庭での生活においても、コロナ禍を乗り越えていきたいと思えます。

生徒や家族に発熱等の風邪症状がある場合、学校に連絡の上、登校は控えるようお願いいたします。



1人1台タブレットの導入

先日、新たに導入されたタブレット型端末の使用について、全校一斉で学習会を行いました。

本来であれば、国が進める「GIGAスクール構想」により、来年度からの使用予定でしたが、新型コロナウイルスによる休校等に備えるため、導入が前倒しで進められました。



短時間ではありましたが、「ビデオ通話」「プリントの受け取り方」「チャットでの応答」等について体験をしました。

12月の行事予定

1	火	三者面談 美祝物作品展(美術室)~12日(土)
2	水	三者面談 社会を明るくする作文コンテスト表彰
3	木	スクールカウンセラー来校日
4	金	三者面談
5	土	町制120周年 後志小中学生卓球大会(共和)
6	日	
7	月	三者面談
8	火	原子力防災カレンダー表彰式
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	一斉専門委員会
15	火	
16	水	スクールカウンセラー来校日
17	木	職員会議
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	2学期終業式
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	学校閉庁日
30	水	学校閉庁日
31	木	学校閉庁日

小中一貫教育サポート事業 公開研究会を開催

26日(木)、東小と西小を会場に、本校の鈴木教諭、山本教諭、佐渡教諭が授業公開を行った後、全体会や分科会を行いました。これらの内容は、道内から参加の希望があった学校に、全てZoomで配信しました。

町内全ての教職員が一枚岩となり、本町で目指す「ふるさと岩内を愛し、志高く夢の実現に向かう」子どもの育成に取り組んでいるところです。



学習指導部会の様子。Zoomで参加校と接続

美術部、税の作文 表彰の紹介

(以下、生徒敬称略。次号で、その他の表彰も紹介します)

【北芸ジュニアアートグランプリ】

銀賞：1年 倉谷健介 奨励賞：3年 久保茉央
学校協力賞：(多数応募した学校に対して)



【有島武郎青少年公募絵画展】

入選：3年 高山さくら、青塚千夏
2年 川崎祐那、中越心優
1年 佐々木明日香

【税についての作文】

北海道知事賞：青柳眞子
倶知安税務署長賞：青塚千夏

